

# 目次

## 第1章 計画の策定に当たって

1 策定の趣旨	4
2 県が目指す将来像	5
3 計画の位置付け	6
4 計画期間	7
5 計画のマネジメント	8

## 第2章 総論

1 本県の男女共同参画の現状	9
2 考慮が必要な社会情勢の変化	15
3 基本的な考え方と特に注力する事項	17
4 目指す姿と施策の体系	19

## 第3章 施策の方向と具体的な取組

### 領域Ⅰ 仕事と暮らしの充実

1 誰もが安心して自らが望む働き方にチャレンジできる環境づくり	21
2 女性が意欲を持ってその力を発揮することができる環境づくり	23
3 個人生活の充実による多様な暮らし方の実現	25

### 領域Ⅱ 男女双方の意識改革

1 性差に係る固定的な意識の解消	26
2 主体的に仕事やライフスタイルを選択する意識の醸成	27

### 領域Ⅲ 安心して暮らせる環境の整備

1 暴力や貧困など、様々な困難を抱える人への支援	28
2 性の多様性についての県民理解の促進と性的指向・性自認に関わらず安心して暮らせる環境づくり	30

### 領域Ⅳ 推進体制の整備等

1 市町や様々な団体等との連携強化	31
2 地域社会における政策・方針の立案及び決定過程における多様な意見の反映	32

## 第4章 資料編

1	計画策定の審議状況（審議会等での審議状況，審議会委員名簿）	33
2	指標一覧（成果指標，参考指標）	35
3	用語解説	37
4	関係法令	41
5	男女共同参画に関する国内外の動き	58

